

2025.03.06. 第5回 健都共創フォーラム



主催：一般社団法人健都共創推進機構
共催：JST 共創の場形成支援プログラム 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養・研究所
後援：吹田市 摂津市 公益財団法人吹田市健康づくり推進事業団
吹田商工会議所 摂津市商工会

日時：2025年3月6日(木) 13:45~17:00
17:30~ 登壇者・参加者交流会 (会費:4000円)
会場：ニプロ株式会社 本社 ホール2 & 2F 食堂

第II部

北大阪での共創の場の展開・推進状況

[報告③] 健都における産学官民共創と“健都共創推進協議会”発足について

堀 洋 (一般社団法人 健都共創推進機構 理事/事務局長)

- ・ 健都共創推進機構・KCOPの設立と活動
- ・ 地域実証検討/取組み
- ・ 健都ポータルサイト
- ・ 健都共創フォーラム
- ・ “健都共創推進協議会”

第5回 健都共創フォーラム

主催：一般社団法人健都共創推進機構 代表理事 米田 俊彦
共催：JST共創の場形成支援プログラム (Co-NEXT) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養・研究所
国立研究開発法人 循環器病研究センター 研究部長/共創の場形成支援プログラムプロジェクトリーダー 望月 直樹氏
後援：吹田市 摂津市 公益財団法人吹田市健康づくり推進事業団 吹田商工会議所 摂津市商工会

日時：2025年3月6日(木) 13:45~17:00
会場：ニプロ株式会社 本社 ホール2
(大阪府摂津市千鳥区新野3-2-6 摂津区から徒歩7分)
申込：「健都ポータルサイト」またはQRコードから
17:30~ 登壇者・参加者交流会 (会費:4000円)

ご挨拶：一般社団法人健都共創推進機構 代表理事 米田 俊彦
講演：JST共創の場形成支援プログラム (Co-NEXT)「世界を元とする自律成長型人材・技術者育成総合健康産業都市拠点」について
国立循環器病研究センター 研究部長/共創の場形成支援プログラムプロジェクトリーダー 望月 直樹氏
基調講演：「健都における産学官民共創の目指すところ」
横滨国立大学 革新的医療技術開発研究センター 特任教授 栗山 直氏

第II部 北大阪における研究連携や産学連携促進の社会実装に向けて

講演：大阪府摂津市市民の健康・栄養とワルビーイングに関する最新動向について
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立循環器病研究センター 研究部長 渡部 秀美 氏

発表①：健康計測結果と個人の健康意識の関連
→ 社員の健康意識を高め、健康づくりの社会実装に向けて
株式会社 資生堂 店舗管理科/カイセイ薬局 管理栄養士 山内 利香 氏
認定特定非営利活動法人 健康がステーション 理事/一般社団法人 フレッシュヘルルス大学 専任准教授 松岡 龍平 氏

発表②：関西大学ビジネスデータサイエンス学部の展望
関西大学 学術部 国際健康推進センター 部長 杉本 正樹 氏

発表③：健都イノベーションパーク・NRIビルから目指す「イノベーションが生まれるまち」
NRIが提供したい新しい研究環境
当財団/サテライト株式会社 新事業開発部長 村上 幸一 氏
研究支援ビジネスにおける人材輩出と教育体制の構築 ~ターンキーラボ健都の活用例~
株式会社 フォルディングテック R&D事業部 教育研修課 西田 真美 氏

第III部 北大阪での共創の場の展開・推進状況

報告①：健都地区でのリビングラボ形成/展開について 健都産業文化創造研究 調査 智一 氏
報告②：「健都」構想2025年度版の展開について 健都共創推進協議会 理事 堀 洋 氏
報告③：健都における産学官民共創と「健都共創推進協議会」発足について
健都共創推進機構 理事/事務局長 堀 洋

閉会挨拶：一般社団法人健都共創推進機構 理事 佐々木 卓也
<問合せ> 一般社団法人健都共創推進機構 事務局 堀 洋 info_kcop@ken-to.jp

一般社団法人 健都共創推進機構

けんときょうそうすいしんきこう

General Incorporated Association KENTO Co-Creation Promotion Organization (KCOP)

設立：2023年3月6日



『健都共創推進機構 (KCOP)』は、北大阪健康医療都市（「健都」）を中心とする総合健康産業都市拠点で行われる**研究活動などの成果を効率的に住民・市民に還元することの支援**を目的のひとつとしてかけ、**2023年3月に設立**された新しい団体です。大阪府や吹田市・摂津市とも協力して、関係者間の連携・調整を図り、「健都」を中核とした**社会実装の推進による北大阪の健康まちづくりの一翼を担いたい**と考えています。

ホームページ： <https://co-creation.ken-to.jp/kcop/>

※ 健都ポータルサイト (<https://co-creation.ken-to.jp/>) から簡単にリンクできます。

役員等 (2025年03月01日現在)

- ・代表理事： 米田 悦啓 (一般財団法人阪大微生物病研究会 理事長)
- ・理事： 望月 直樹 (国循 理事・研究所長)、佐々木 卓也 (徳大 産学官連携SD/国循 客員部長)、北波 孝 (国循 企画戦略局長)、堀 洋 (一般社団法人健都共創推進機構 事務局長)
- ・監事： 井上 泰宏 (株式会社三菱UFJ銀行 大阪公務部 部長)、鈴木 恵理子 (鈴木恵理子公認会計士事務所 公認会計士)
- ・職員： 3名



一般社団法人 健都共創推進機構 (KCOP)

General Incorporated Association KENTO Co-Creation Promotion Organization

〒564-8565 吹田市岸部新町6-1

国立循環器病研究センター オープンイノベーションラボ (OIL) 30203

電話 06-6170-1069 (内40222 <共創の場支援オフィス 取次>)

<https://www.co-creation.ken-to.jp/>



「JST 共創の場形成支援プログラム・国循環拠点」参画機関としての活動



政策重点分野/バイオ分野【本格型】
2020年度採択

採択プロジェクト拠点所在地 (本格型)

世界モデルとなる自律成長型人材・技術を育む総合健康産業都市拠点



代表機関 国立循環器病研究センター プロジェクトリーダー 望月 直樹 国立循環器病研究センター 研究部長

参画機関 医学基盤・基盤・応用研究部、香島大学、神戸大学、京都大学、大阪大学、滋賀医科大学、神戸薬科大学、大阪公立大学、京都共創推進機構、エーザイ(株)、東和薬品(株)、シスメックス(株)、ニプロ(株)、ISR(株)、CYBERDYNE(株)、株式会社エフエフ、シミックホールディングス(株)、メタフォード(株)、(株)みずほ銀行、エヌオーター(株)、興利(株)、(一社)日本セルテック推進協議会、(株)三栄エフエフ、阪急電機ホールディングス(株)、JCRファーマ(株)、ネクスジェン(株)、(一社)大阪大発生物学研究会、Wellier(株)、Willsame(株)、バイオコミュニティ関西、大阪府立大学、大阪府、吹田市、津守市

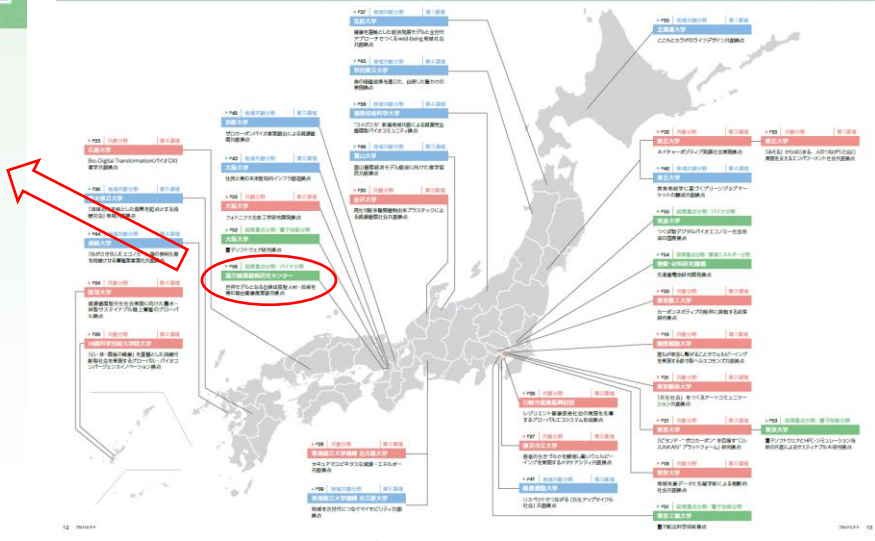


拠点ビジョン (未来のありたい社会像) の内容
難治性心血管疾患・難治性がん・認知症・新興再興ウイルス感染症を克服できるレジリエントな社会を実現するために、「健都」に未来型総合健康産業都市モデルを構築します。また、住民参加型バイオコミュニティのモデルとして、「健都」において住民全ての健康と福祉を達成します。健康・医療情報を収集し、住民個々の健康と福祉にシームレスに活用するためには、個人情報への配慮と信頼関係の確立を通じて、目標を一緒にするコミュニティのパートナーとしての意識を醸成できるようにします。

拠点ビジョン実現の為のアプローチ
国内に「オールスター研究センター」を設置し、そこにイメージング機器を含む最先端機器をリモートで活用できるプラットフォームを構築し、さらにデータプラットフォームのリモートアクセスを可能とする次世代バイオネットワークを配備し、アカデミア企業卓越研究者が連携して研究できるバイオコミュニティを形成します。また、医薬品・健康研究は「A健康・医療研究センター」を設置し、「共創の場」で構築されてくる数々のデータを目的に応じてAI解析し、市民の健康・予防・治療・予後管理などパーソナルヘルスケアの実現に重要な役割を担います。さらには、ポスト5G-AI技術も開発し、住民の健康・医療状態の情報を集約可能な、世界のモデルとなる住民参加型バイオコミュニティを形成します。令和4年度スタートアップ創出/成長の促進支援に選定されたことを受け外部専門機関のBlock、Willsameと共に健都でのスタートアップエコシステムの構築を目指します。

拠点ビジョン実現に向けた拠点の強み
各アカデミア間、各企業間、各政府庁間の垣根を越えた産官学民の実質的融合連携を進める舞台として健都に關西のアカデミア・企業・行政の卓越研究者や研究支援者等を所属機関に兼任する形で招聘し体制を整えます。国内のオールスター研究センターでは、卓越した研究者等の指導のもと最先端研究を遂行可能な体制を作ってあり、将来アカデミア企業で活躍できる優秀な若手人材を育成する活動を行っている。ウィズ・ポストコロナ時代を見越した国際バイオコミュニティ圏への移行の足がかりとして次世代バイオネットワークを構築し、世界中の卓越研究者がリモートでイメージングプラットフォームにアクセスし、地理的距離に制約されず継続的に研究を推進できる体制を構築している。

お問い合わせ先 国立循環器病研究センター 共創の場支援オフィス
TEL: 06-6170-1070(内線 40222) E-mail: coi-next-so@ml.nvcvo.go.jp URL: https://www.co-creation-nvcvo.jp/



「共創の場」研究成果の社会実装

異分野連携 プラットフォーム

イノベーション加速 プラットフォーム

北大阪健康医療都市（健都）に関連する研究資源 [研究者・研究内容/成果・活用可能な研究機器 ...etc] の可視化

北大阪健康医療都市（健都）から創出する研究内容・研究開発成果に関連する、情報・サービスを正しく・的確に理解し、自身の生活に活用できる力 [健康リテラシー] を身に付けるための支援

[異分野連携プラットフォーム] & [イノベーション加速プラットフォーム] 国循(共創の場PJ)・大阪府・吹田市/摂津市で分担していた共創関連機能を集約



共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT) 令和2年度新規採択プロジェクト 世界モデルとなる自律成長型人材・技術を育てる 総合健康産業都市拠点

国立循環器病研究センター National Cerebral and Cardiovascular Center 共創の場支援オフィス

異分野連携プラットフォーム
イノベーション加速プラットフォーム

構築支援・機能を担い得る事業展開

【研究資源 (研究者/内容・研究機器) 可視化・利活用】

「健都」研究情報データベース

<イメージ仮表> 2025.03. (予定)

産学連携窓口 (共創の場支援プログラム参加機関)

徳島大学 神戸大学 京都大学 大阪大学 進南医科大学 神戸薬科大学 大阪公立大学

健都関連機関/団体の 既設研究資源開示ページへのゲートウェイ

【健康リテラシー向上コンテンツ利活用】

よみとくメディア YOMITOKU.MEDIA

健都関連機関/団体の 研究開発成果を受取る側の土壌/環境整備

一人ひとりの健康リテラシーを上げ 健康生活や疾病予防・早期発見に貢献します。

第1弾「すいみん」 第2弾「うんどう」 第3弾「えいよう」

Coming Soon!

【情報発信力強化・総合窓口機能】

「健都ポータルサイト」

健都の窓口・問合先の統合 & 発信力強化

https://co-creation.ken-to.jp/

https://co-creation.ken-to.jp/citizen/

オープン・イノベーションの推進
まちぐるみでの健康増進・地域活性化

地域実証プロジェクト / 実証事業支援（概要）



【実証プロジェクト/実証事業とは】

実際に適用可能な段階にある健康・医療に関わる技術・システム・制度などを試験し、その有効性や経済性などを確認・検証/実証することです。

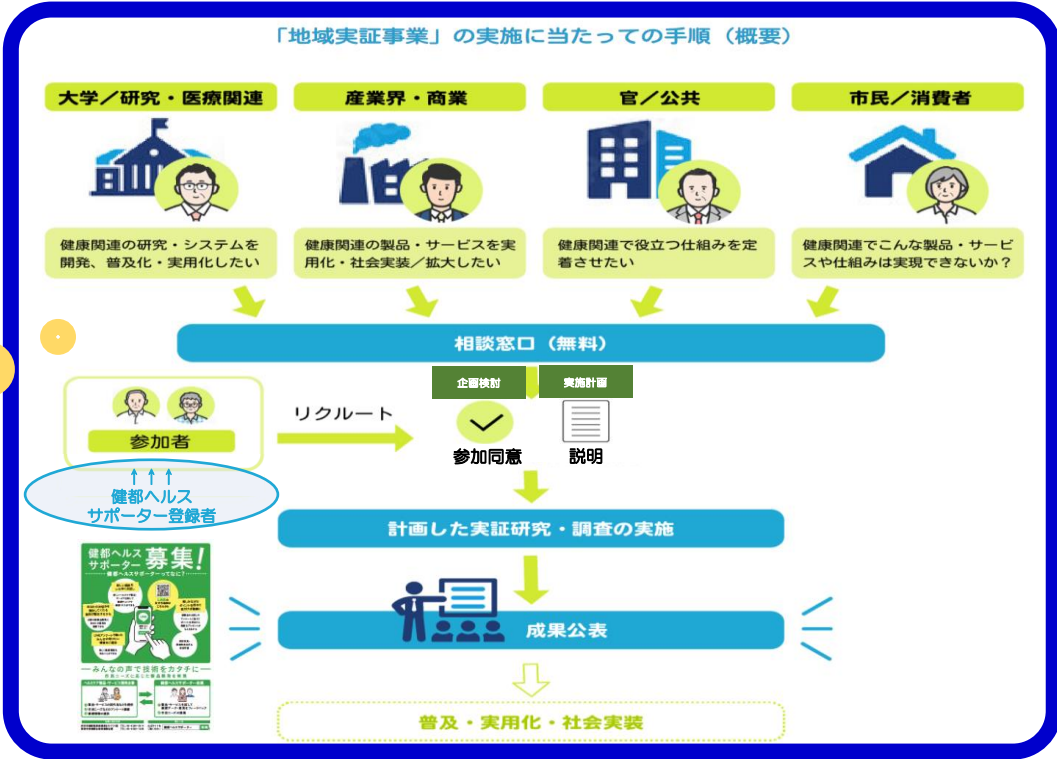


なぜ地域の皆様に参加・参画いただいて実証・検証する必要があるのか？

健康、休養、栄養、運動など、ヘルスケア・健康科学や生活科学分野の製品・サービスについては、研究や開発段階で、実験動物、細胞、モデル実験などで、効果や安全性などが充分検討されていますが、

これら製品やサービスを利用・活用するのは、“人”！

安全性などが充分確認された上で、実際に人が使用・体験することにより、本当に役に立つものなのか？、充分な有用性があるものなのか？などを確認・実証する段階が、実用化し健康生活に実装するために必須と考えられています。



さまざまなお問い合わせはこちらから →

<https://co-creation.ken-to.jp/contact/>

産学官民の接点・共創機会の演出 ～共創への寄与～



第4回健都共創フォーラム (2024.3.8.)

健都内外の企業を対象に、実証事業の事例紹介、
健都における産学官民連携の取り組み等の情報発信

参加者 144名 (対面56名、オンライン88名) [申込み者 181名]



開会挨拶

宮崎直子氏 (吹田市健康医療部健康まちづくり室)

[第1部] 北大阪での研究開発成果や産学連携成果の社会実装
志水武史氏 (岡山大学大学院)

[報告Ⅰ] 共創フィールドの形成・構築と展開
廣常啓一氏 (株式会社新産業文化創出研究所)
吉武徹氏 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)

[報告Ⅱ] 共創フィールドの利活用実例・実施実績
十河基文氏 (株式会社アイキャット/大阪大学大学院歯学研究所)
玉木彰氏 (兵庫医科大学リハビリテーション学部 学部長/教授)
池田健太郎氏 (サンスター株式会社 大阪サテライト研究所)

[ブリッジ] 共創フィールドや実証検討に関する協議・マッチング
・企画調整の機会創出
堀洋 (一般社団法人健都共創推進機構)

[第2部] 日本～世界に向けた展開・発信/大阪・関西万博の開催
を契機とした発信の可能性
大阪府 商工労働部 成長産業振興室 ライフサイエンス産業課
公益財団法人大阪産業局万博共創ビジネス推進部

[講演/ミニプレゼン] 万博を契機とした実証検討の展望
(1) 武野團氏 (あっと株式会社)
(2) 杉原宏和氏 (イムノセンス株式会社)
(3) 増田浩和氏 (Rehabilitation3.0 株式会社)

[第3部] 創出した共創成果を拠点から展開・発信する方策
パネルディスカッション
志水武史氏、廣常啓一氏、十河基文氏、玉木彰氏、
武野團氏、杉原宏和氏、菱山豊

閉会挨拶

菱山豊 (一般社団法人健都共創推進機構)

開催報告ページ

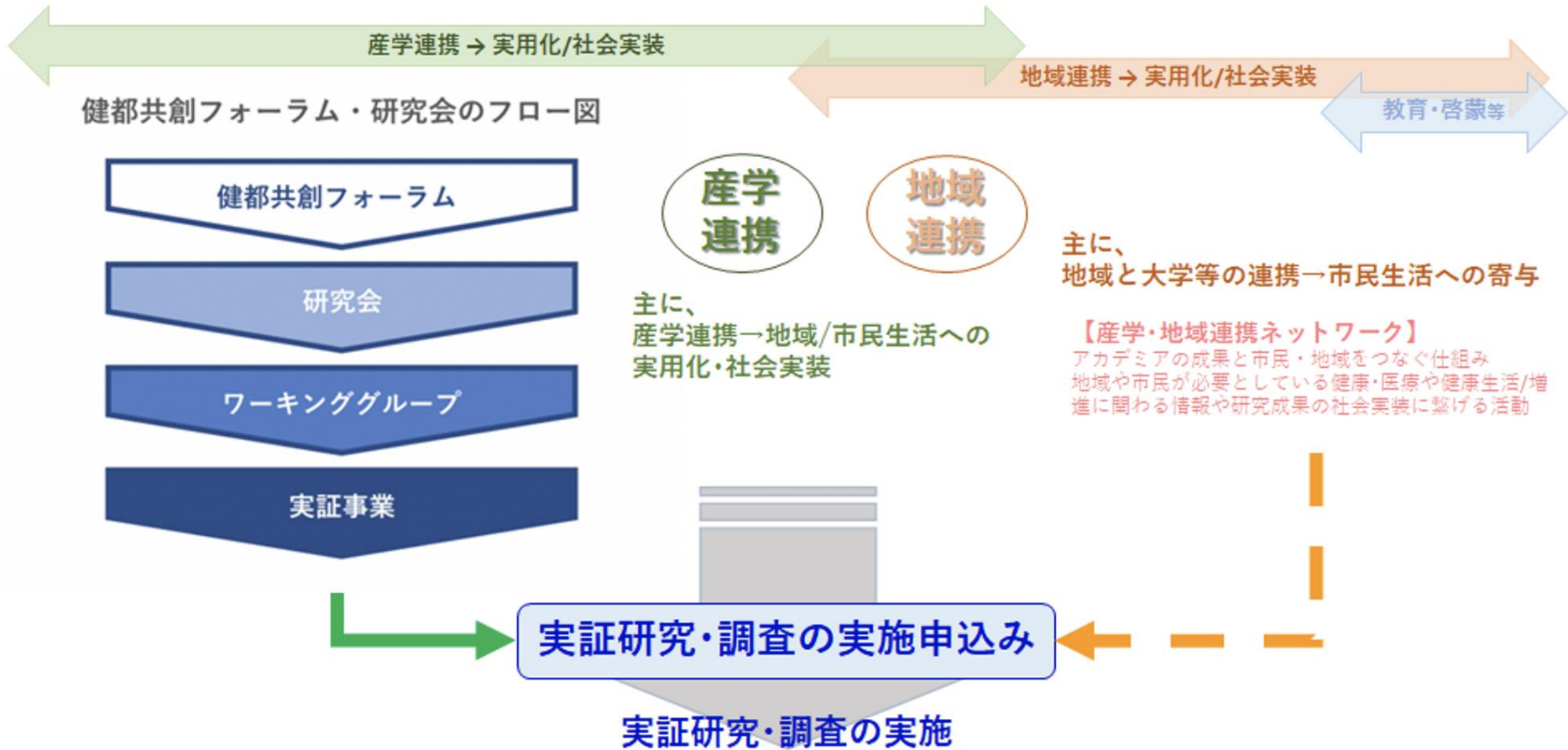
<https://co-creation.ken-to.jp/co-creation-forum04/>



共創フォーラム 研究会の進め方と実証事業



https://co-creation.ken-to.jp/co-creation/#cocreation_forum



北大阪健康医療都市（健都）エリア/地区の概要



【健都&周辺地区のエリア/ゾーン】（概要）

- ・緑のふれあい交流ゾーン
- ・市立吹田市民病院/複合商業施設 エリア/地区
- ・国立循環器病研究センター エリア
- ・健都イノベーションパーク エリア
- ・都市型居住ゾーン
- ・明和池公園等 エリア
- ・吹田SST（エリア/地区）
- ・北西側/北東側隣接 エリア
- ・JR岸辺駅南側 エリア
- ・JR岸辺駅エリア



SuitaSSTエリア

健都イノベーションパーク
健康・医療関係の産学・企業等の研究開発施設の拠出用地です。

健都イノベーションパークビル
健康関連企業等が入居可能な賃貸オフィス小規模・時間単位から借りられるシェアラボなどを整備した産学連携拠点の施設です。
ターミナルが機能（駅前ライオンパーク）、豊和食品株式会社、株式会社アロトピア、エスエフエフコミュニケーションズ株式会社、シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社、ランスター株式会社が入居しています。

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
令和5年（2023年）3月に東京都新宿区戸山より移転

ニプロ株式会社
令和5年（2023年）4月に本社機能を移転

エア・ウォーター株式会社
令和5年（2023年）8月にオープンイノベーション推進施設を開業

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
National Institute of Health and Nutrition
2025.04.01.より変更・正式使用開始

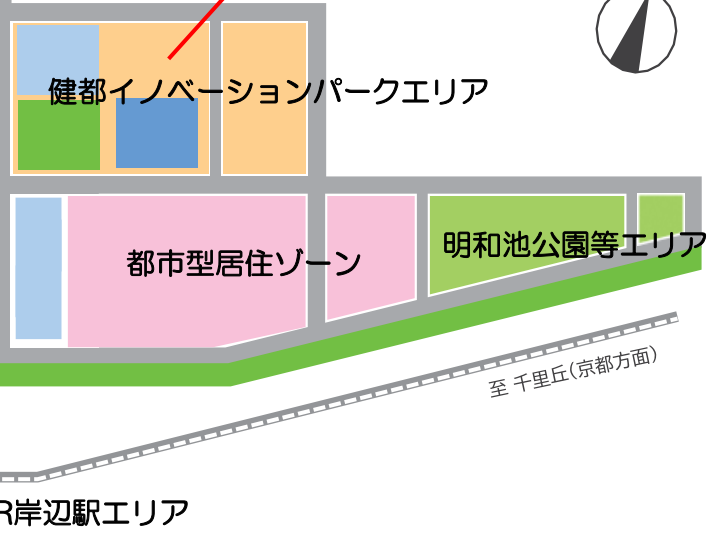
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition
NIBN

国立研究開発法人
国立循環器病研究センター



北西側隣接エリア

北東側隣接エリア



緑のふれあい交流創生ゾーン

市立吹田市民病院
/複合商業施設エリア

国立循環器病
研究センターエリア

都市型居住ゾーン

明和池公園等エリア

JR岸辺駅

JR岸辺駅エリア

JR岸辺駅南側エリア

至 吹田(大阪方面)

JR京都線

緑の遊歩道

至 千里丘(京都方面)



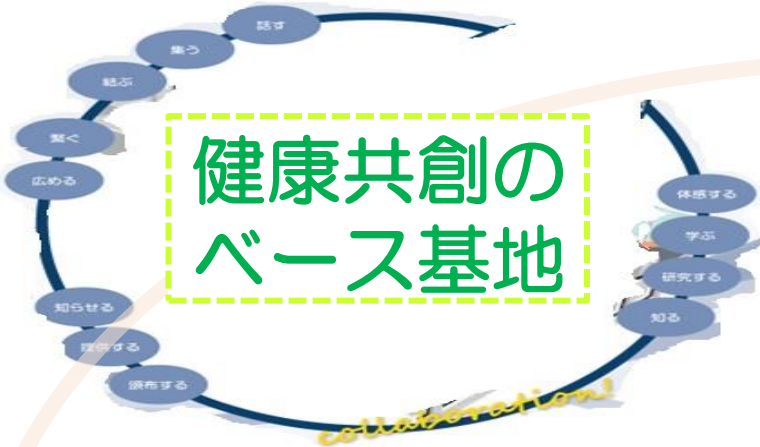
北大阪健康医療都市
健都



『健康“共創”のベース基地』の構築・確立、そして機能化へ!!!



健康共創の ベース基地



健康イノベーションパーク
健康・医療関係の臨床・企業等の研究開発施設の集積用地です。

健康イノベーションパークNRビル
健康関連企業等が入居可能な賃貸用や小規模・特約年位から借りられるシェアラボなどを整備した産学連携拠点施設です。
ターナーが建設（京都リサーチパーク）、豊和薬品株式会社、株式会社プロトセラ、シミックソリューションズ株式会社、シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社、サンスター株式会社が入居しています。

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
令和5年（2023年）3月に東京都新宿区戸山より移転

ニプロ株式会社
令和5年（2023年）4月に本社機能を移転

エア・ウォーター株式会社
令和5年（2023年）8月にオープンイノベーション推進施設を構築



健康生活
予防・介護



健康生活
健康計測

健康共創の ベース基地

健康生活
研究開発

医療提供
研究開発

スポーツ
健康知育

健康知育
スポーツ・介護

医療提供

健康生活
運動

健康生活
予防

緑の遊歩道

JR岸辺駅

健康生活

至 吹田(大阪方面)

JR京都線

至 千里丘(京都方面)



健康・医療クラスター形成/健康・医療のまちづくり 推進体制

<https://co-creation.ken-to.jp/co-creation/#cluster>



▶ 健都（北大阪健康医療都市）クラスター推進協議会 ←大阪府

健康・医療のクラスター形成を推進、維持・発展を協議 <継続>

（北大阪健康医療都市の有機的な連携方策を協議・調整など）

- ①健康・医療クラスター内外の、有機的連携方策に関する協議・調整
- ②健康・医療クラスターの広報活動
- ③健康・医療クラスターへの立地インセンティブ、誘致活動、現状評価 及び 維持の課題等に関する協議・調整
- ④構成団体等との連絡調整

方策や方向の見定め・認識共有

▶ 北大阪健康医療都市（健都）参画会議 [旧称：連絡調整会議] ←吹田市

北大阪健康医療都市（健都）のまちづくりや地域経営について、集積機関や地権者が情報共有、意見交換 <継続>

（健康・医療、PR・地域づくり、環境・景観、防犯・防災を軸にした北大阪健康医療都市関連の地権者の情報共有及び意見交換）

- ①健都の認知度向上に向けた取組みの検討
- ②健都の価値やブランド力を高める景観形成などに関する検討

エリアマネージメントの誘導

▶ 北大阪健康医療都市（健都）共創推進協議会 ←機構

北大阪健康医療都市を中核とする産学連携イノベーションの推進と市民・地域連携の仕組みを協議 <発展・新規>

[健都共創フォーラム] 共創プラットフォームの確立、課題毎研究会の組成・調整

- ①健都内外の産学官民その他から成る共創基盤確立とその活用・連携方策に関する協議・調整
- ②共創基盤の維持・展開等に関する課題の協議及び課題解決に向けた対応及び進捗状況把握・評価や広報活動
- ③「健都共創フォーラム」活動の運営・支援及び新たな製品・サービスの創出を創出する課題毎の研究会の企画・運営支援
- ④国内外の共創基盤活動団体・機関・地域との連携

共創への協働・実働

「第5回健都共創フォーラム」
2025.03.06.(木)PM

▶ 健康・医療のまちづくり会議 ←吹田市

健康・医療のまちづくりの推進に沿った地域医療のあり方などについての検討 <継続>

（北大阪健康医療都市を中心とした、健康・医療のまちづくりの推進に沿った新たな地域医療のあり方などについての検討）

- ①地域医療（病院・診療所の連携による予防医療・在宅医療等の在り方）に関する検討
- ②予防医療の教育・啓発、地域の診療所等との連携、市民・企業の循環器病予防の取組への参画に関する検討

※設置時の目的が概ね達成されたため、定期的な会議の開催は休止

将来、医療関係者が中心となって議論する案件が生じた際、必要に応じて開催する取扱い

「北大阪健康医療都市(健都)共創推進協議会」 設立趣意



その役割を終えた吹田操車場の跡地に、平成から令和に変わる時期以降、市立吹田市民病院、国立研究開発法人国立循環器病研究センター、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所健康・栄養研究所が、移転開業したことを端緒として、JR岸辺駅周辺を中心に“まち”が形づくられてきた「北大阪健康医療都市(健都)」には、研究機関や医療機関に加え、企業や団体が集積し、複合医療産業拠点(健康・医療クラスター)の形成と共に、健康・医療に関わるオープンイノベーションの展開が進められてきています。

また、それだけではなく市民が集う駅前商業施設、緑のふれあい交流ゾーン、都市型居住ゾーン、明和池公園等エリア、吹田SST地区をはじめ、JR岸辺駅周辺エリアなどにおいて、市民が健康・医療に関連する研究成果や開発製品・サービスを体験・参加出来る場所や機会も徐々に整備されてきており、健康・ヘルスケア産業創出の加速と新たなライフスタイルの創造を生み出し、まちぐるみでの健康増進・地域活性化が実現可能な地区(健康・医療のまちづくり)の形成が目指されています。

このように形成されつつある、産・学・官・民・医・金が、健康・医療に関する異分野連携とオープンイノベーションを通じた共創を具現化するプラットフォームの構築と機能化において、北大阪健康医療都市を中核とする産学官民その他の連携イノベーション推進と市民・地域連携の仕組みの協議を担い得る会議体の組成・機能化が急務です。

我々はここに、**「北大阪健康医療都市(健都)共創推進協議会(CCSC for KENTO)」**を設立・発足させ、**健康、休養、栄養、運動、医療・医学周辺など、ヘルスケア・健康科学や生活科学領域などのライフサイエンス分野の共創推進のための技術・サービス等の開発と社会実装を実現することで、関連諸分野の産業振興と、地域住民や国民の健康寿命の延伸 及び 健康生活の質の向上を目指します。**

「北大阪健康医療都市(健都)共創推進協議会」 概要



名称：北大阪健康医療都市（健都）共創推進協議会

[The Co-Creation Steerring Council for NohBIT, KENTO（CCSC for KENTO）]

活動概要：

北大阪健康医療都市を中核とする産学連携イノベーションの推進と市民・地域連携の仕組みを協議
[健都共創フォーラム] 共創プラットフォームの確立、課題毎研究会の組成・調整

- ①産学官民その他から成る共創基盤確立とその活用・連携方策に関する協議、
- ②共創基盤の維持・展開等に関する課題の協議、
- ③それら課題の解決に向けた対応及び進捗状況把握・評価や広報活動、
- ④いわゆる「共創フォーラム」の活動運営・支援と
新たな製品・サービスの創出を創出する課題毎の研究会の企画・運営支援、
- ⑤国内外の共創基盤活動団体・機関・地域との連携・ネットワークコネクションの形成
- ⑥その他、上記活動に関連する事項

参画会費：

※初期参画機関が制定する会則に従って会費を設定する予定

（但し、当面の間は、会費徴収をしない見通し）

← COI-NEXT・NCVCプログラム
終了時点での自律を目標とするため

事務局：一般社団法人 健都共創推進機構・KCOP

問合せ：e-mail：info_kcop@ken-to.jp（事務局）

電話：06-6170-2417（堀、古澤）

協議会メンバー [将来有料化が予想される]

- ・「健都ポータルサイト」へのバナー掲出
- ・「健都」からの情報発信 <12件/年程度>
- ・「相談/コンサルティング」実証事業企画～実施
- ・「共創フォーラム」「研究会」関連セミナー/イベント
- 。。。。。。その他も検討中

「北大阪健康医療都市(健都)共創推進協議会」 参画申込み受付



健都ポータルサイト内のサイトURL：
<https://co-creation.ken-to.jp/ccsc/>

参画申込み〆切：

2025年5月9日（金）

参画受付：info_kcop@ken-to.jp

参画に関する問合せ：

e-mail：info_kcop@ken-to.jp（事務局）
電話：06-6170-2417（堀、古澤）

20xx年xx月xx日

CCSC for KENTO 事務局宛

北大阪健康医療都市(健都)共創推進協議会(CCSC for KENTO)参画申込書

北大阪健康医療都市(健都)共創推進協議会の趣旨に賛同し、貴協議会に参画の申込みをいたします。

機関・団体名 _____

協議会登録者

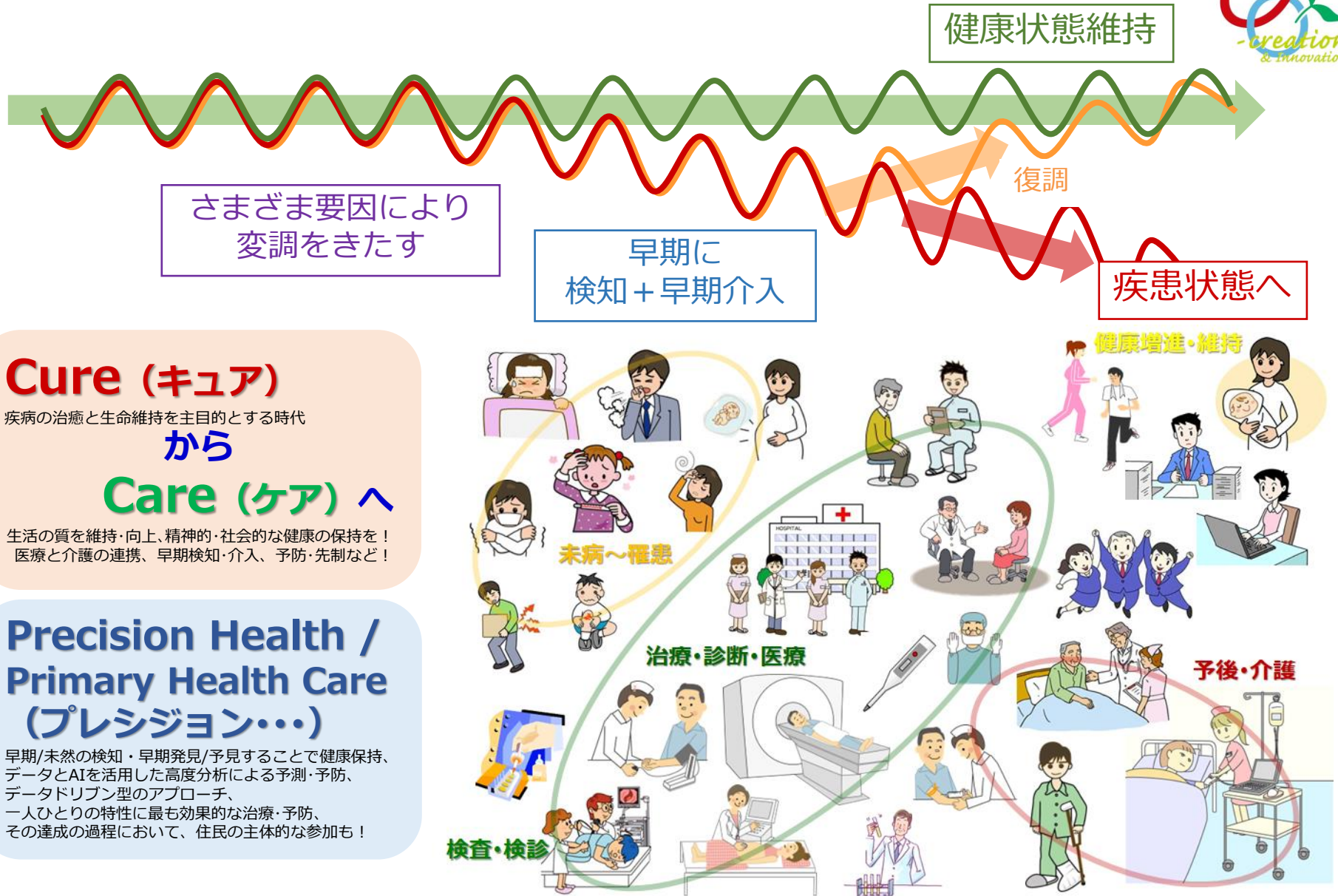
フリガナ氏名	部署・役職名	e-mail

何かご不明な点がございましたら、遠慮なく担当までご連絡ください。

申込先：CCSC事務局（info_kcop@ken-to.jp）

問合せ：e-mail：info_kcop@ken-to.jp(事務局)または、
電話：06-6170-2417 (担当:堀、古澤)

健康共創の機能化・社会実装を推進！



Cure (キュア)

疾病の治癒と生命維持を主目的とする時代

から

Care (ケア) へ

生活の質を維持・向上、精神的・社会的な健康の保持を！
医療と介護の連携、早期検知・介入、予防・先制など！

Precision Health / Primary Health Care (プレジジョン…)

早期/未然の検知・早期発見/予見することで健康保持、データとAIを活用した高度分析による予測・予防、データドリブン型のアプローチ、一人ひとりの特性に最も効果的な治療・予防、その達成の過程において、住民の主体的な参加も！

種々の共創(コーディネート)活動の問合せ先・窓口として



一般向けページ

相談・お問い合わせ

北大阪健康医療都市（健都：けんと）ポータルウェブサイトでは、健都についてもっと詳しく知りたいといった一般の方々の疑問はもちろん、健康や医療に関連する、製品・サービス・仕組み/システムの企画検討、研究開発、事業開発、実用化・社会実装や普及・啓発などに関する支援・協業などについて、幅広い相談・お問い合わせを受け付けています。

以下の選択肢やフォーム等に必要事項を入力・記入いただき、「確認画面へ」ボタンを押して内容をご確認のうえ、送信してください。

お問い合わせの内容に応じて、担当者から回答させていただきます。

なお、健康相談や治療に関する問い合わせ・相談等については受け付けておりません。ご了承のほどお願い致します。

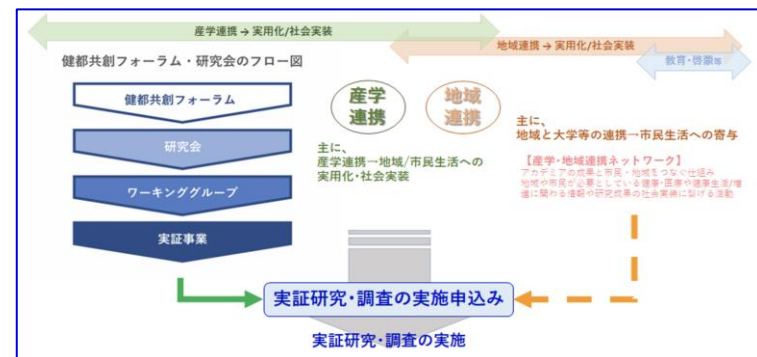
- 一般のお問い合わせ >
- 研究開発や事業開発に関する問い合わせ >
- 地域実証/実証検討やリビングラボに関する問い合わせ >
- 視察希望や取材等に関するお問い合わせ >
- 北大阪健康医療都市（健都）に関するお問い合わせ >

産学官民共創

北大阪健康医療都市（健都）を中心とした「総合健康産業都市拠点」では、オープンイノベーションの推進による「健康・医療クラスターの形成」とまちぐるみでの健康増進・地域活性化による「健康・医療のまちづくりの実現」を推進力の両輪とし、展開された研究活動の推進を通じて得られる成果に基づいて創出した新事業を、効率的に住民や社会に還元して新たなライフスタイルが創造できること目指しています。

この地に集い・関わり、行き交う人々や、この地を取り巻く産学官民の関係者の、連携・調整を図りながら、共に創造した新たな価値を実用化・社会実装することを強力に推進しています。

- 健康・医療クラスター形成/健康・医療のまちづくり推進体制
- 地域実証プロジェクト
- 健都ヘルスサポーター制度
- 関連機関の産学官民共創に関する取組み



関西地域のバイオ・ライフサイエンス拠点



**連携ネットワークの構築～
連携ネットワークに支えられた共創活動**

“クラスター”構築から“コネクション”形成重視で機能的に

(※ Map : 徳島大学・佐々木先生からご提供の図を一部改変)